

早くも6月になりましたね。じめじめと湿気が多い日が続き、体にも負担が大きくなる季節ですが、みなさんの体調はいかがでしょう？私は、1週間乗り切るのが精一杯な毎日を送っています。(笑)

さて、休校中に四日市市の新教育プログラムを河原田小の研修と繋げながら整理すると言っていたのですが…なかなかできずごめんなさい。気長にお待ちいただければと思います。そんな余裕のない日々の中ではありますが、うれしいことがたくさんありました。

例えば！上浦先生、三谷先生、中島先生からそれぞれ「算数」「体育」のおたよりを出してくださいました。

上浦先生からは、「基礎・基本」について改めて考えるきっかけを作ってくださいました。そのおかげで教材に向き合う姿勢が自分の中で変化していることを感じられるようになってきました。とても勉強になる視点をたくさん頂くので、次はいつ出るのかな～？と楽しみにしています♪

三谷先生からは、休校明けの子どもたちの体に必要な力を整理していただき、その上で3密にならない体育の教材や活動の提案をしてくださいました。敷居が高かった体育の活動ですが、取り組みやすさを生んでいただけたように思いますし、何よりあまりネタを知らない私にとっては助けられました～！

中島先生からは、高学年で行っている体育の実践の紹介と、そこで見せる子どもたちの姿から子どもたちの体について分析したことを発信してくださいました。見取りの視点、仕方が盛りだくさんに詰まった1枚でした。特にDくんのエピソードは、研修ビジョンの中の「からだ」の視点にとってもリンクしています。とても分かりやすいので、もう1度みなさんには読んでいただきたいなあと思いました。

こうやって、みなさんが色んな形で発信してくれることがとてもうれしく感じる日々です。ありがとうございます。

そんな中で、4月に研修ビジョンを提案した時から少し変更した部分があるで、それを今日はお伝えしようと思います。上浦先生から「自分の思うように動かすことができるからだ」についてご意見をいただき、考え続けた結果…表現を変更することにしました。

「自分の思うように動かすことができるからだ」から「探・^{たん}楽・^{がく}感 あふれる からだ」にしました！その意味は、「自分の体について探求し続ける・体を動かすことが楽しいと思える・さまざまな感覚を感じられる」そんな「からだ」を育てていこうという意味です。また、ご意見があればお願いします♪

この機会に研修ビジョンを振り返るきっかけとしていただけたら幸いです。ICTの研修も本格的になってきました！研修ビジョンを振り返りながらみんなで作り上げていきましょう～♪

(文責：樋口)